

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
1	1 国際化・グローバル化	公	上掛 利博	教授	福祉も経済も発展させた北欧諸国
2	1 国際化・グローバル化	文	川分 圭子	教授	カリブ諸島の歴史と現在
3	1 国際化・グローバル化	文	野口 祐子	教授	欧米から見た京都
4	1 国際化・グローバル化	生	宗田 好史	教授	国際連合と地域開発
5	1 国際化・グローバル化	生	宗田 好史	教授	ユネスコ世界文化遺産と市民の役割
6	1 国際化・グローバル化	生	宗田 好史	教授	環境政策と南北問題
7	1 国際化・グローバル化	文	横道 誠	准教授	グローバル化時代の世界文学
8	2 情報化・IT		小沢 修司	名誉教授	AIとBI(ベーシック・インカム)～人口知能の発展と雇用・生活保障の行方
9	2 情報化・IT	生	田中 和博	教授	食べることの意味から考える環境論 ～ 高度情報化時代の環境論 ～
10	2 情報化・IT	生	田中 和博	教授	高度情報化時代の森林管理 ～ 空から森林をスキャンする ～
11	2 情報化・IT	生	田伏 正佳	教授	生物に学ぶ情報処理機能ーニューラルネット、遺伝的アルゴリズム、強化学習ー
12	2 情報化・IT	生	宗田 好史	教授	ITSが開く21世紀の交通革命
13	2 情報化・IT	生	吉富 康成	教授	認知症高齢者と楽しむ楽曲推薦システム
14	2 情報化・IT	生	吉富 康成	教授	コンピュータによる感情理解
15	2 情報化・IT	生	吉富 康成	教授	デジタルコンテンツの著作権保護技術
16	2 情報化・IT	生	吉富 康成	教授	家族の役割を補うための情報技術
17	2 情報化・IT	生	吉富 康成	教授	インターネットと日本の魂
18	2 情報化・IT	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパにおける新聞の成立をめぐる
19	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	いま何故、男女共同参画社会か？
20	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	社会保障制度とジェンダー
21	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	ベーシック・インカムって何？
22	3 人権・男女共同参画	公	上掛 利博	教授	女性も男性も幸せにする北欧の男女平等
23	3 人権・男女共同参画	文	川瀬 貴也	准教授	宗教とジェンダーー宗教の中の女性観ー
24	3 人権・男女共同参画	公	中島 正雄	教授	労働者の人権
25	3 人権・男女共同参画	公	中島 正雄	教授	男女雇用平等
26	3 人権・男女共同参画	公	中村 佐織	教授	人権意識とコミュニケーション
27	3 人権・男女共同参画	公	山野 尚美	准教授	地域で支えるアルコール・薬物・ギャンブル依存症の回復
28	3 人権・男女共同参画	生	吉富 康成	教授	インターネット社会と人権
29	3 人権・男女共同参画	生	吉富 康成	教授	ネット人権侵害
30	4 法律・政策	公	川勝 健志	准教授	自治体の環境政策と幸福度
31	4 法律・政策	公	川勝 健志	准教授	北米地域のカーボンプライシング政策
32	4 法律・政策	公	窪田 好男	教授	よい公共政策悪い公共政策その見分け方
33	4 法律・政策	公	玉井 亮子	准教授	フランス料理とポリティクス
34	4 法律・政策	公	中島 正雄	教授	労働法制の改編の動向
35	5 経済・財政	公	川勝 健志	准教授	地方環境税とは何か
36	5 経済・財政	公	川勝 健志	准教授	環境と経済はどのような関係にあるのか
37	5 経済・財政	公	川勝 健志	准教授	持続可能な地域発展と自治体マネジメント
38	6 社会保障	公	上掛 利博	教授	「真に福祉を必要とする」から「みんなが幸せな福祉」へ
39	7 まちづくり・地域おこし	生	桂 明宏	准教授	農山村の地域活性化を考える
40	7 まちづくり・地域おこし	公	上掛 利博	教授	地域問題解決型の福祉の創造
41	7 まちづくり・地域おこし	公	上掛 利博	教授	生活協同組合の福祉政策
42	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	准教授	交通まちづくりと持続可能な都市交通経営
43	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	准教授	米国ポートランドの持続可能なまちづくり
44	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	准教授	持続可能な地域づくりとしての再生可能エネルギーの可能性
45	7 まちづくり・地域おこし	生	田中 和博	教授	実際に利用可能な森林資源量をどれほどか
46	7 まちづくり・地域おこし	生	田中 和博	教授	モデルフォレスト運動と地域おこし
47	7 まちづくり・地域おこし	生	田中 和博	教授	京都の地域創生 ～ COC+の取り組みについて ～

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
48	7 まちづくり・地域おこし	生	中村 貴子	講師	地域内発型アグリビジネスによるむらづくり
49	7 まちづくり・地域おこし	生	古田 裕三	教授	未利用低質木質資源の高付加価値化
50	7 まちづくり・地域おこし	生	細矢 憲	教授	コウゾやミツマタの有効利用
51	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	文化遺産を活かしたまちづくり
52	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	市民参加とまちづくり
53	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	にぎわいを呼ぶまちづくり
54	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	イタリアのまちづくり
55	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	イタリアの町並みと伝統産業
56	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	イタリアの都市と農村風景
57	7 まちづくり・地域おこし	生	宗田 好史	教授	住民参加条例を考えるー京都・草津・吹田の条例づくりからー
58	8 家庭・家族		小沢 修司	名誉教授	いま家族は？
59	8 家庭・家族		小沢 修司	名誉教授	社会発展と家族の進化
60	8 家庭・家族	公	上掛 利博	教授	北欧諸国の家族生活
61	8 家庭・家族	公	上掛 利博	教授	人間の幸福と「時間の男女平等」
62	8 家庭・家族	公	中村 佐織	教授	福祉の視点からの家族とのコミュニケーションづくり
63	8 家庭・家族	公	服部 敬子	教授	子どもの「自己信頼性」を支える家族の役割
64	8 家庭・家族	公	山野 尚美	准教授	危険ドラッグ～今わたしたちが知っておくべきこと～
65	8 家庭・家族	公	山野 尚美	准教授	お酒をずっと楽しむために～アルコール依存症予防の基礎知識～
66	9 こども・青年と教育	生	石田 昭人	教授	身近なものから科学の力を育む家庭教育
67	9 こども・青年と教育	公	上掛 利博	教授	北欧ノルウェーの保育園
68	9 こども・青年と教育	公	上掛 利博	教授	北欧の青年と教育～「18歳の自立」と国民高等学校
69	9 こども・青年と教育	公	上掛 利博	教授	ノルウェーにおける子どもの貧困対策
70	9 こども・青年と教育	公	田所 祐史	准教授	働きながら学ぶ青年たち——近現代のあゆみから
71	9 こども・青年と教育	公	長谷川 豊	准教授	学校における福祉教育の現状と課題
72	9 こども・青年と教育	公	服部 敬子	教授	なんでそんなことするの?!—「発達」の観点から子どもの「困った行動」を読み解く
73	9 こども・青年と教育	公	服部 敬子	教授	乳幼児期における学力の土台づくり
74	9 こども・青年と教育	公	森下 正修	准教授	「学習」のコツ(記憶の心理学から)
75	9 こども・青年と教育	文	山口 美知代	教授	英語圏の子供たちは読み書きをどう学ぶか
76	9 こども・青年と教育	公	山野 尚美	准教授	青少年の薬物乱用防止教育～なぜ「ダメゼッタイ」なのか～
77	9 こども・青年と教育	公	山野 尚美	准教授	未成年者の喫煙・飲酒防止教育
78	9 こども・青年と教育	公	吉岡 真佐樹	教授	日本の青少年、ドイツの青少年
79	9 こども・青年と教育	公	吉岡 真佐樹	教授	日本の教育、ドイツの教育
80	10 自然環境・環境問題	生	石嶋 純男	准教授	植物の炭酸固定
81	10 自然環境・環境問題	生	糟谷 信彦	助教	早生樹としてのセンダンの可能性
82	10 自然環境・環境問題	公	上掛 利博	教授	ノルウェーの自然とディープ・エコロジー
83	10 自然環境・環境問題	公	川勝 健志	准教授	地下水の保全と費用負担を考える
84	10 自然環境・環境問題	文	川分 圭子	教授	植民地時代の資源開発と現代の環境問題
85	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	気候変動と森林の移り変わり
86	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	シベリアタイガの成り立ち
87	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	バイカル湖周辺の森林
88	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	スギ林の自然誌
89	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	京都盆地における植生の移り変わり
90	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	八丁平湿原の植物
91	10 自然環境・環境問題	生	高原 光	教授	極東地域の森林とその成り立ち
92	10 自然環境・環境問題	生	武田 征士	助教	サギソウから見る生物多様性と環境保全
93	10 自然環境・環境問題	生	田中 和博	教授	地球温暖化問題と森林
94	10 自然環境・環境問題	生	田中 和博	教授	京都三山の森林の現状と課題

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
95	10 自然環境・環境問題	生	田中 和博	教授	食べることの意味から考える環境論 ～ 野生動物と人間との違い ～
96	10 自然環境・環境問題	文	菱田 哲郎	教授	災害史を発掘する
97	10 自然環境・環境問題	生	福井 亘	准教授	都市と近郊の鳥ー景観生態の視点からー
98	10 自然環境・環境問題	生	古田 裕三	教授	木質資源の利用は地球環境を救う！
99	10 自然環境・環境問題	生	細矢 憲	教授	水の現代病について
100	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	オーストラリアの植物園
101	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	ニュージーランド北島の植物園
102	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	イタリアの植物園
103	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	パリ植物園とヴェルサイユ宮殿庭園の植物
104	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	ツバキの話～日本人とのかかわりから品種紹介まで～
105	10 自然環境・環境問題	生	松谷 茂	客員教授	サクラの話～日本人とのかかわりから品種紹介まで～
106	10 自然環境・環境問題	生	松原 斎樹	教授	住まいにおける省エネルギー的なライフスタイルを考える
107	10 自然環境・環境問題	生	宮崎 孔志	准教授	環境保全と微生物
108	10 自然環境・環境問題	生	宮藤 久士	教授	エネルギー・環境問題解決に向けた木材利用
109	10 自然環境・環境問題	生	宗田 好史	教授	ヨーロッパの環境政策と日本
110	10 自然環境・環境問題	生	宗田 好史	教授	都市に自然をとりもどす(市民参加の環境復元)
111	10 自然環境・環境問題	生	山川 肇	教授	家庭ごみの2Rへの取り組み
112	10 自然環境・環境問題	生	山川 肇	教授	ごみ有料化について
113	10 自然環境・環境問題	生	山川 肇	教授	容器包装リサイクル法と拡大生産者責任
114	11 生命・健康	生	石鳥 純男	准教授	味を受けとる分子のしくみ
115	11 生命・健康	生	亀井 康富	教授	アミノ酸の役割と健康
116	11 生命・健康	生	亀井 康富	教授	運動と肥満・メタボの科学
117	11 生命・健康	生	服部 敬子	教授	乳幼児の発達にともなう「危険」の理解と防止上の留意点
118	11 生命・健康	生	東 あかね	教授	ロコモティブシンドロームを予防する食生活と運動
119	11 生命・健康	生	東 あかね	教授	若い女性のやせと健康
120	11 生命・健康	生	東 あかね	教授	高血圧を予防する食事と健康
121	11 生命・健康	生	東 あかね	教授	男女がともに健康な社会をめざして～台所の男女共同参画からの健康づくり～
122	11 生命・健康	生	東 あかね	教授	精進料理と健康
123	11 生命・健康	生	細矢 憲	教授	抗菌、抗カビ、抗ウイルス新材料の開発
124	11 生命・健康	生	松原 斎樹	教授	住まいの環境と健康 熱中症とヒートショックの予防
125	11 生命・健康	生	松原 斎樹	教授	住まいの環境と健康 熱中症・ヒートショックを避けるために
126	11 生命・健康	生	南山 幸子	教授	抗酸化食品とその機能性
127	11 生命・健康	生	南山 幸子	教授	活性酸素と病気(老化)の関係
128	11 生命・健康	生	南山 幸子	教授	過脂化を防いで健康長寿
129	11 生命・健康	生	南山 幸子	教授	食品の安全性はどうやって評価するの？
130	11 生命・健康	生	南山 幸子	教授	食品添加物の正しい知識と活用法
131	11 生命・健康	公	森下 正修	准教授	記憶力を鍛える
132	11 生命・健康	公	森下 正修	准教授	認知を支えるワーキングメモリ
133	11 生命・健康	公	森下 正修	准教授	マルチタスクはなぜ大変なのか
134	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	身近に迫る依存症～アルコール・薬物からギャンブルまで～
135	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	アルコール依存症とは何か？～普通の酒飲みとの違いを中心に～
136	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	薬物関連問題の動向～危険ドラッグにどう立ち向かうか～
137	11 生命・健康	生	吉富 康成	教授	認知症高齢者と楽しむ楽曲推薦システム
138	12 ファッション・ライフスタイル	生	大場 修	教授	日本のインテリアデザインの歴史と特徴
139	12 ファッション・ライフスタイル	公	上掛 利博	教授	北欧のライフスタイル～「人生の質」を高める～
140	12 ファッション・ライフスタイル	生	河西 立雄	准教授	現代住宅のデザイン
141	12 ファッション・ライフスタイル	生	佐藤 仁人	教授	住宅インテリアの光源と照明

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
142	12 ファッション・ライフスタイル	生	佐藤 仁人	教授	色の見える仕組み
143	12 ファッション・ライフスタイル	生	佐藤 仁人	教授	色を測る方法
144	12 ファッション・ライフスタイル	生	佐藤 仁人	教授	色彩・配色と心理的効果
145	12 ファッション・ライフスタイル	生	田中 和博	教授	森林計画における持続の概念の変遷
146	12 ファッション・ライフスタイル	生	松原 斎樹	教授	住まいにおける省エネルギー的なライフスタイルを考える
147	12 ファッション・ライフスタイル	生	南山 幸子	教授	食事と寿命の関係
148	13 観光・産業	生	大場 修	教授	丹後地方の文化的景観
149	13 観光・産業	生	久保 中央	教授	DNAから見た宇治茶の成り立ち
150	13 観光・産業	生	宗田 好史	教授	都市観光と農村観光
151	13 観光・産業	生	宗田 好史	教授	ビジター産業の未来
152	13 観光・産業	生	宗田 好史	教授	データで見る京都観光
153	14 高齢化社会		小沢 修司	名誉教授	日本経済と社会保障
154	14 高齢化社会	公	上掛 利博	教授	ノルウェーの暮らしと福祉
155	14 高齢化社会	公	上掛 利博	教授	高齢社会＝成熟社会とスローライフ
156	14 高齢化社会	公	上掛 利博	教授	北欧の福祉社会は、どのようにして可能になったか
157	14 高齢化社会	公	上掛 利博	教授	北欧の高齢者と豊かな暮らし
158	14 高齢化社会	公	上掛 利博	教授	「地域包括ケア」について
159	14 高齢化社会	生	亀井 康富	教授	筋肉が弱るメカニズムとその予防
160	14 高齢化社会	公	中村 佐織	教授	地域で働く福祉職員のスキルアップ研修
161	14 高齢化社会	生	松原 斎樹	教授	住まいの環境と健康 高齢者の熱中症とヒートショックの予防
162	14 高齢化社会	生	松原 斎樹	教授	高齢者の健康と住まいの環境
163	14 高齢化社会	生	南山 幸子	教授	ヘルシーエイジング、アンチエイジングのための生活習慣
164	14 高齢化社会	生	吉富 康成	教授	認知症高齢者と楽しむ楽曲推薦システム
165	15 農業・食糧問題	生	石鳥 純男	准教授	遺伝子組換え農作物
166	15 農業・食糧問題	生	桂 明宏	准教授	日本の農業・京都の農業の進路
167	15 農業・食糧問題	公	上掛 利博	教授	地域社会と協同組合の可能性
168	15 農業・食糧問題	生	久保 中央	教授	DNAの分析技術を利用した新品種の育成
169	15 農業・食糧問題	生	田中 和博	教授	モデルフォレストと21世紀の森林管理
170	15 農業・食糧問題	生	津下 誠治	准教授	植物の病気
171	15 農業・食糧問題	生	寺林 敏	教授	土を離れた野菜生産 ー植物工場ー
172	15 農業・食糧問題	生	細矢 憲	教授	リサイクル型人工土の開発
173	15 農業・食糧問題	生	増村 威宏	教授	米の品質とタンパク質との関係
174	15 農業・食糧問題	生	増村 威宏	教授	京都の酒米・清酒とタンパク質の関係
175	15 農業・食糧問題	生	宗田 好史	教授	ヨーロッパの農業と農村地域
176	16 文学・言語文化	文	青地 伯水	教授	戦後ドイツの放送劇
177	16 文学・言語文化	文	安達 敬子	教授	物語文学ー源氏物語を中心としてー
178	16 文学・言語文化	文	安達 敬子	教授	御伽草子
179	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	中国演劇の世界
180	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	中国歴史小説の世界
181	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	四大奇書の世界
182	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	『三国志』の世界・『水滸伝』の世界
183	16 文学・言語文化	文	野口 祐子	教授	『サウンド・オブ・ミュージック』で学ぶ欧米文化
184	16 文学・言語文化	文	野口 祐子	教授	川端康成『古都』が現代において持つ意義
185	16 文学・言語文化	文	林 香奈	教授	中国六朝文学
186	16 文学・言語文化	文	林 香奈	教授	中国文学と女性
187	16 文学・言語文化	文	藤原 英城	教授	元禄時代を中心とした上方文学
188	16 文学・言語文化	文	藤原 英城	教授	古典文学と挿絵

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
189	16 文学・言語文化	生	松谷 茂	客員教授	源氏物語に登場する100を超える植物～その概要～
190	16 文学・言語文化	生	松谷 茂	客員教授	源氏物語に登場する春の花、梅・桜・藤・山吹 ～そのとき、紫式部の観察眼は～
191	16 文学・言語文化	文	母利 司朗	教授	江戸時代の出版
192	16 文学・言語文化	文	母利 司朗	教授	江戸時代の教科書
193	16 文学・言語文化	文	母利 司朗	教授	近世の文学
194	16 文学・言語文化	文	母利 司朗	教授	往来物について
195	16 文学・言語文化	文	山口 美知代	教授	英語綴り字改革運動の歴史
196	16 文学・言語文化	文	山崎 福之	教授	万葉集を中心とした古代の文学・伝承
197	16 文学・言語文化	文	山崎 福之	教授	能・狂言の世界
198	16 文学・言語文化	文	横道 誠	准教授	ドイツ・オーストリア・スイスの文学と思想
199	16 文学・言語文化	文	横道 誠	准教授	日本と海外の神話、伝説、昔話の共通点と相違点
200	16 文学・言語文化	文	横道 誠	准教授	グローバル化と世界文学
201	17 歴史・文化遺産	文	井上 直樹	准教授	古代日朝関係
202	17 歴史・文化遺産	文	井上 直樹	准教授	朝鮮古代史、古代日朝関係史
203	17 歴史・文化遺産	文	上杉 和央	准教授	古地図で読み解く歴史
204	17 歴史・文化遺産	文	上杉 和央	准教授	文化的景観ってなんだろう？
205	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	伝統民家と木
206	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	日本の町家と京町家
207	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	日本建築の歴史
208	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	街道集落の町並みと景観
209	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	佐渡島の集落・街並み・町家
210	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	日本の伝統民家の歴史と地域性
211	17 歴史・文化遺産	生	大場 修	教授	お風呂の歴史と水環境
212	17 歴史・文化遺産	文	岡本 隆司	教授	中華帝国と朝鮮－19世紀末の東アジア国際秩序－
213	17 歴史・文化遺産	文	岡本 隆司	教授	近代アジアと西洋人
214	17 歴史・文化遺産	文	川分 圭子	教授	18世紀のイギリス社会／ロンドンの成り立ち、名所案内
215	17 歴史・文化遺産	文	川分 圭子	教授	貿易港から金融都市へーロンドンの近現代史ー
216	17 歴史・文化遺産	文	小林 啓治	教授	グローバル化の中の個人・国家・国際社会－20世紀の日本の歴史をふりかえって－
217	17 歴史・文化遺産	公	田所 祐史	准教授	地域の施設100年史 ―公会堂・セツルメント・公民館―
218	17 歴史・文化遺産	文	中 純夫	教授	仏教の女性観
219	17 歴史・文化遺産	文	中 純夫	教授	中華思想の諸相
220	17 歴史・文化遺産	公	長谷川 豊	准教授	近代中国における教育改革者群像
221	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	准教授	江戸時代の家族とキリシタン
222	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	准教授	対馬宗家と朝鮮通信使
223	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	准教授	文化遺産と歴史キャラクター
224	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	考古学からみた地域の歴史
225	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	古代寺院と地域社会
226	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	古墳時代の地域社会と王権
227	17 歴史・文化遺産	生	福井 亘	准教授	文化財と景観
228	17 歴史・文化遺産	生	福井 亘	准教授	中国の園林
229	17 歴史・文化遺産	生	松谷 茂	客員教授	花の都はパリですか、京都ですか～バラ vs ツバキ～
230	17 歴史・文化遺産	生	松原 斎樹	教授	環境調整の技術の歴史と建築の変化－電灯照明と空調を例に
231	17 歴史・文化遺産	生	宗田 好史	教授	イタリアの都市と建築の歴史
232	17 歴史・文化遺産	生	宗田 好史	教授	文化的景観の発見と保存計画
233	17 歴史・文化遺産	公	吉岡 真佐樹	教授	ドイツの教育職・福祉職(養成)の歴史と現在
234	17 歴史・文化遺産	公	吉岡 真佐樹	教授	日本とドイツにおける教育学の発展
235	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	宗教改革とメディア

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(H30)

※職名はH30年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	新分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
236	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	近世ドイツの情報と交通
237	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	キリスト教とドイツの民衆
238	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパにおける新聞の成立をめぐって
239	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパの結婚と離婚の変遷
240	18 自然科学・科学技術	生	石田 昭人	教授	小さなものを見る技術－最新のバイオと材料科学を支える顕微鏡
241	18 自然科学・科学技術	生	織田 昌幸	教授	さまざまな顔をもつタンパク質－相手をいかに認識するか
242	18 自然科学・科学技術	生	小保方 潤一	教授	ゲノムから読み解く生物の共生と進化・共生生物に学ぶ生き物づくりの設計図・植物ゲノムの謎を解く・光を食べる生き物たち
243	18 自然科学・科学技術	生	糟谷 信彦	助教	早生樹としてのセンダンの育成
244	18 自然科学・科学技術	生	亀井 康富	教授	新しい遺伝学・エピジェネティクス
245	18 自然科学・科学技術	生	久保 中央	教授	引っ越し&リフォームする遺伝子～遺伝子転移の謎
246	18 自然科学・科学技術	生	久保 康之	教授	植物と微生物の織り成す世界
247	18 自然科学・科学技術	生	椎名 隆	教授	植物と地球環境－光合成・進化・遺伝子組み換え－
248	18 自然科学・科学技術	生	武田 征士	助教	花を作る遺伝子
249	18 自然科学・科学技術	生	武田 征士	助教	植物の毛のはなし
250	18 自然科学・科学技術	生	田中 和博	教授	森林管理のための新しい科学技術
251	18 自然科学・科学技術	生	津下 誠治	准教授	植物病の分子生物学
252	18 自然科学・科学技術	生	福井 亘	准教授	日本のランドスケープとデザイン
253	18 自然科学・科学技術	生	古田 裕三	教授	木材工業技術における基礎研究の重要性－他工業分野と比較して－
254	18 自然科学・科学技術	生	古田 裕三	教授	木質系工業の現状と将来－他材料分野の現状を参考に－
255	18 自然科学・科学技術	生	細矢 憲	教授	和紙の底力
256	18 自然科学・科学技術	生	細矢 憲	教授	粒子径均一微粒子を創る
257	18 自然科学・科学技術	生	増村 威宏	教授	植物バイオテクノロジーによる有用物質生産技術
258	18 自然科学・科学技術	生	松谷 茂	客員教授	植物の不思議と謎～「生き抜く戦略」から花を見る～
259	18 自然科学・科学技術	生	松谷 茂	客員教授	樹木の生き抜く戦略～フェノロジーから読み解くと～
260	18 自然科学・科学技術	生	松原 斎樹	教授	住宅の断熱気密化と暮らしの変化
261	18 自然科学・科学技術	生	宮藤 久士	教授	木材の上手な使い方あれこれ
262	18 自然科学・科学技術	生	安田 啓介	准教授	ナノテクノロジーを支える薄膜分析技術
263	18 自然科学・科学技術	生	リントカト 正美	准教授	コンピューターによる量子化学計算
264	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	京都の旧番組小学校を中心とする小学校校舎の特徴と歴史
265	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	京町家の歴史
266	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	京町家の近代
267	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	丹後地方の民家と集落や町並み
268	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	「北山杉」生産集落の建築と景観
269	19 京の文化と暮らし	生	大場 修	教授	災害と民家
270	19 京の文化と暮らし	文	野口 祐子	教授	川端康成『古都』の時代と京都イメージ
271	19 京の文化と暮らし	文	野口 祐子	教授	「マイ・フェア・レディ」で学ぶイギリス文化
272	19 京の文化と暮らし	文	菱田 哲郎	教授	地下に眠る京の歴史
273	19 京の文化と暮らし	生	福井 亘	准教授	京都の庭園
274	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	京の出版文化(江戸時代)
275	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	江戸時代の出版文化と和食
276	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	江戸時代の出版文化と香
277	19 京の文化と暮らし	生	古田 裕三	教授	京都の“緑”の現状と未来
278	19 京の文化と暮らし	生	松原 斎樹	教授	環境面から見た町家とその暮らし
279	19 京の文化と暮らし	生	宗田 好史	教授	京の町家とまちづくり
280	19 京の文化と暮らし	文	母利 司朗	教授	京都の俳人